



# 私たちの労力に見合う年末手当を実現しよう！

夏季手当交渉において、会社は賃金改定と同時に示した夏季手当の基準額決定に2023年度3月期決算を勘案していないことを明らかにしました。

2023年度決算は前年度利益・収益目標を上回り、2024年度第1四半期決算では全てのセグメントにおいて対前年営業収益を上回り、収益目標も計画通りの収支を計上しました。

# 早く支給額を示したことが社員の為になったのか！？

会社は賃金改定と夏季手当について同時議論を行う理由を、夏季手当支給額を早期に示すことで社員の生活設計が立てられると説明しました。東日本ユニオンは「**支給額を早く示すことよりも安心して生活できる支給額を社員は求めている**」と主張してきました。

夏季手当2.7ヶ月は本当に妥当な数字と納得できますか？2.7ヶ月を早く社員に示すことが安心につながりましたか？

働くJR労働者の皆さんはどう感じましたか？

# 要求実現するためには労働組合しかない！！

期末手当支給額は労使交渉で決めると定められています。夏季手当支給額は社員のためと説明され支給されました。しかし、支給額は満足・納得する額だったのでしょうか？

**納得いかない内容であれば労働組合の力で改善しましょう！！**

# 東日本ユニオンに加入しよう！！